

に ふ ね ま つ り

二船祭と 伝統文化の継承



全国各地で、伝統文化は、担い手の高齢化などによって存続の危機に直面しています。そのような中、国崎町の二船祭は、新たな方法で文化の継承を図ろうとしています。このお祭は、集落が二組に分かれて船で競い、豊漁になる魚の種類を占います。かつては、長男しか船に乗ることは許されませんでした。次第に規制を緩和し、ついには集落外の若者である皇學館大学生を参加させる道を選びました。文化をどのように継承するかという認識の共有、課題解決のための苦心や葛藤を辿ってみたいと思います。



講師 皇學館大学 文学部国文学科 教授
さいとう たいら
齋藤 平 さん

昭和39年伊勢市二見町生。専門は日本語学・社会言語学。平成25年から現職。伊勢志摩定住自立圏共生ビジョン懇談会会長。地域資源を活用した大学教育に取り組んでいる。

会場 MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター
三重県文化会館 1階 レセプションルーム

申込 事前申込制・先着順 ※当日受付はございません。
電話・Fax・ホームページ・Eメール・窓口・郵送

・『新しい生活様式』を心がけた行動とともに、感染症防止対策へのご協力をお願いいたします。
・諸般の事情により、やむを得ず講座を中止する場合があります。



申込用紙 二船祭と伝統文化の継承

センター記入欄 受付【 / ・ FAX 来館】

名前	フリガナ	☎ ()
名前	フリガナ	☎ ()